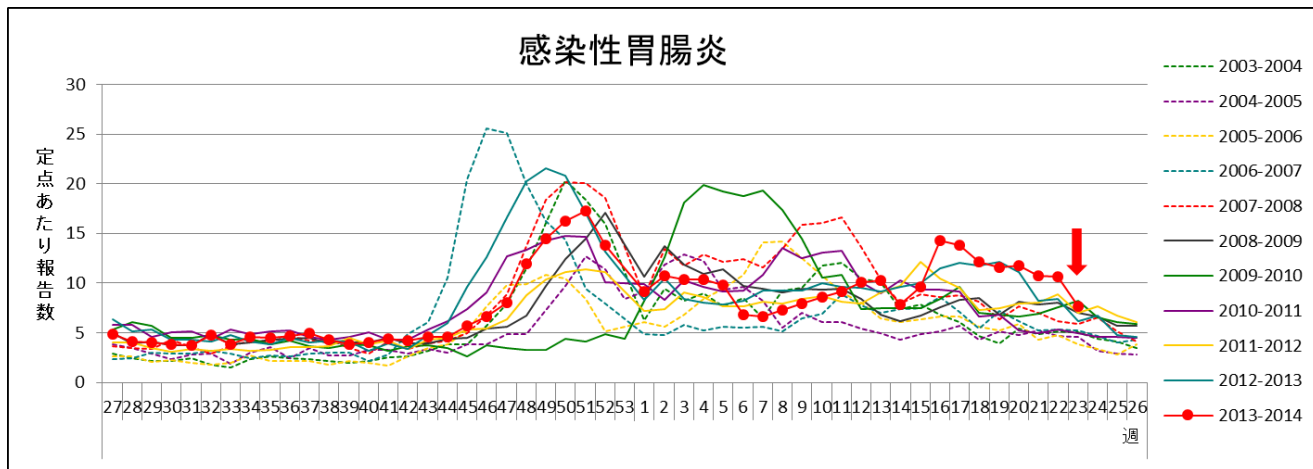


# 感染性胃腸炎情報 2014 年 第 23 週 ( 6 月 2 日 ~ 6 月 8 日 )

岡山県は食中毒注意報を発令しました ( 6 月 10 日 )

○感染性胃腸炎は、県全体で 414 名 ( 定点あたり 10.63 → 7.67 人 ) の発生がありました ( 54 定点医療機関報告 ) 。



※感染性胃腸炎は秋から翌年の春にかけて流行するため、27 週～翌年 26 週でグラフを作成しています。

**感染性胃腸炎**は、県全体で 414 名 ( 定点あたり 10.63 → 7.67 人 ) の発生があり、前週より減少しました。

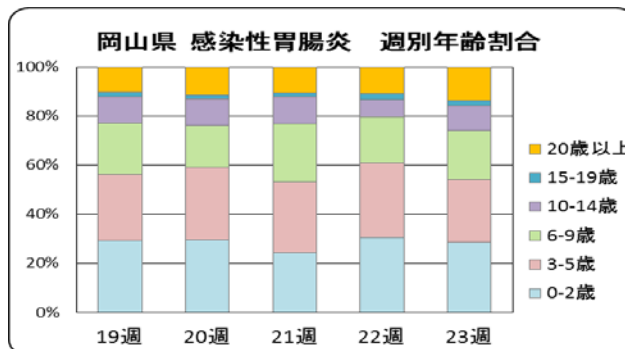
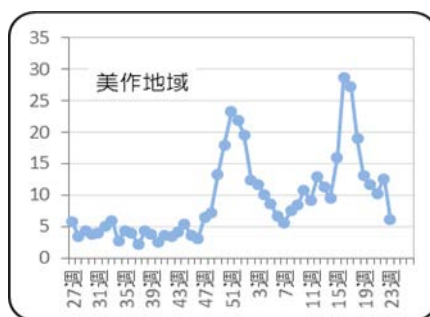
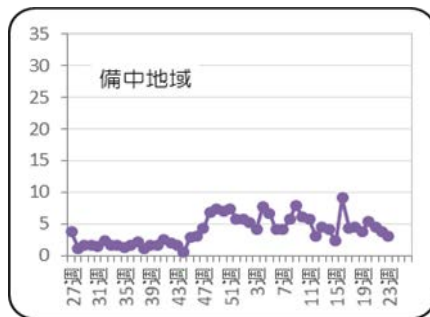
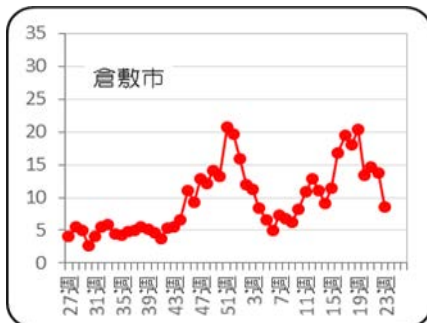
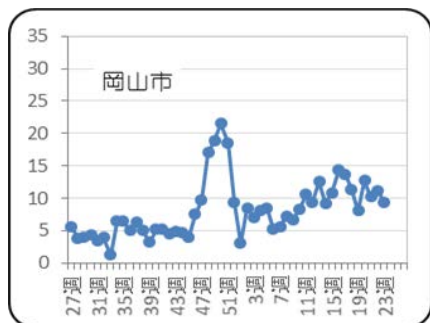
例年、梅雨から夏にかけての高温多湿になる時期は、食中毒菌による感染性胃腸炎も増加します。特にトイレの後や食事、調理の前には、石けんと流水で念入りに手を洗うなど、感染予防に努めてください。食中毒の原因となる菌は、食べ物に付いても味やにおいは変わりません。味やにおいを過信するのは止めましょう。

[食中毒に関する情報 \(厚生労働省\)](#)

[食中毒注意報を発令しました! \(岡山県\)](#)

## ◆地域別・年齢別発生状況

地域別では、真庭地域 ( 9.50 人 )、岡山市 ( 9.36 人 )、備前地域 ( 8.90 人 ) の順で定点あたり報告数が多くなりました。年齢別割合では、5 歳以下の乳幼児が全体の 54% を占めています。

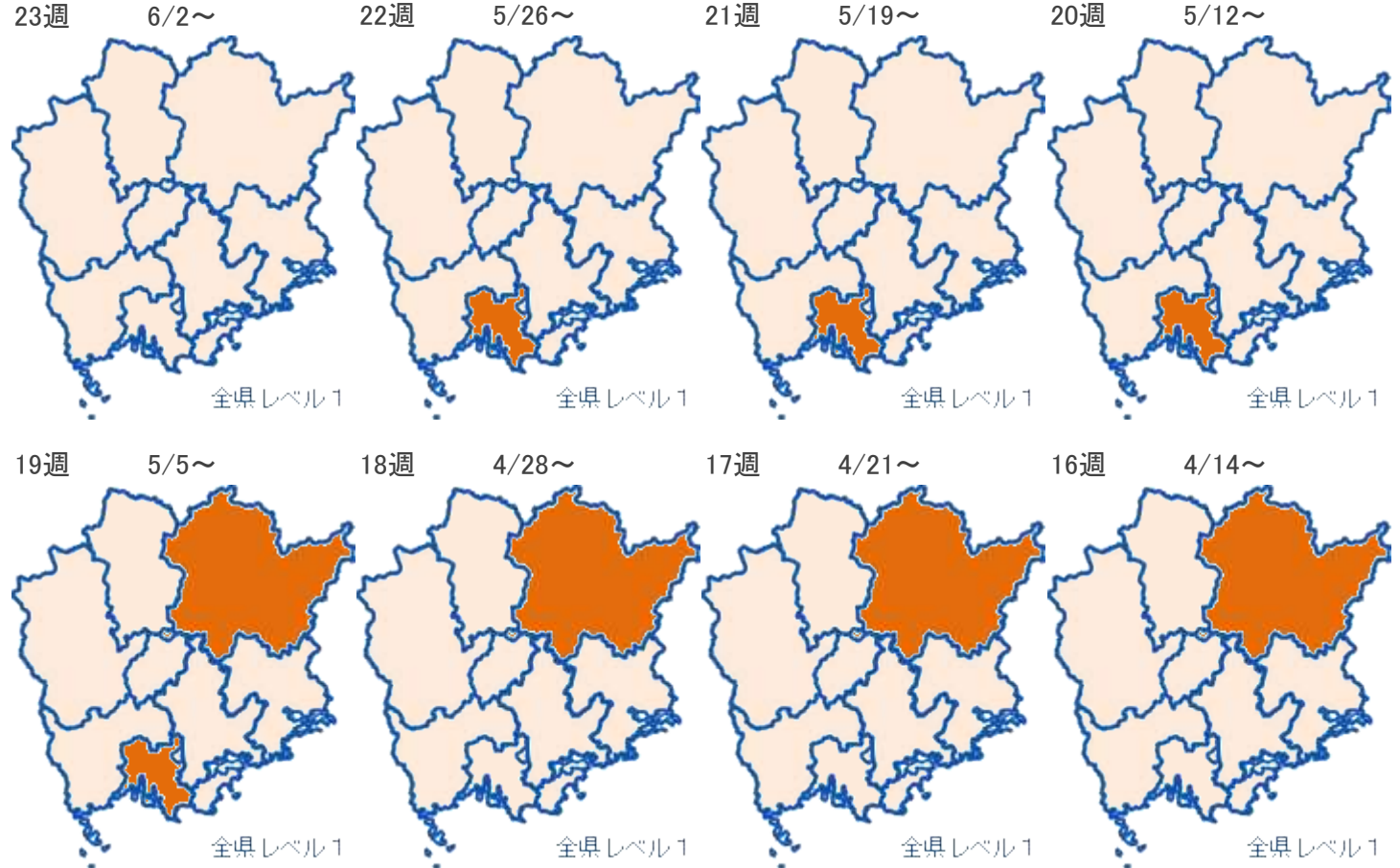




# 岡山県地区別 感染性胃腸炎感染症マップ 2014年 23週

2014年6月10日

16:16:33



## 感染性胃腸炎

レベル3		レベル2	レベル1	報告なし
開始基準値	終息基準値	基準値	基準値	基準値
20	12		0 < 20 未満	0

レベル3の開始基準値を一度超えると、終息基準値より下がらないとレベル3が継続されます。